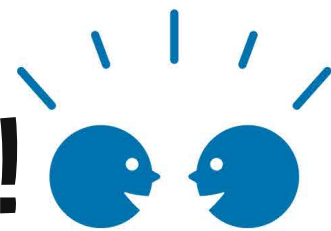


**회 화**

에 바로 적용!



**N2**

**문법 · 회화**

실용 문법 **44**선

**네이티브의 표현**을

한 권으로 정복 //

회화 스킬 UP을 위한 포인트 가득

한국어 번역 교재 · 원어민 음성 파일

— OHANA —

# もくじ 目次 목차

べんきょう はじ まえ  
勉強を始める前に(공부를 시작하기 전에)

1

1 課 <sup>か</sup> 変わっている <sup>かぞく</sup> 家族(별난 가족)

~てもみない/~て以来 <sup>いらい</sup>

9

2 課 <sup>あたら</sup> 新 <sup>で あ</sup> しい <sup>あ</sup> 出会い(새로운 만남)

~ぶり/~からには

19

3 課 <sup>たいしやうてき</sup> 対照的 <sup>せいかく</sup> な <sup>せい</sup> 性格(대조적인 성격)

~からしたら・~からすると・~からすれば/~ようによつては

29

4 課 <sup>あこが</sup> 憧 <sup>れ</sup> の <sup>すたー</sup> スター(동경하는 스타)

~からして/~には(目的) <sup>もくてき</sup>

39

5 課 <sup>めずら</sup> 珍 <sup>しゆ</sup> しい <sup>み</sup> 趣味(독특한 취미)

~ないことには/~ものなら

49

6 課 <sup>こくみんてき</sup> 国民的 <sup>すぽーつ</sup> スポーツ(국민 스포츠)

~ことになると/~からといって

59

7 課 <sup>えい</sup> が <sup>たの</sup> 楽 <sup>かた</sup> しみ <sup>かた</sup> 方(영화를 즐기는 방법)

~次第だ・~次第で/~ずにはいられない <sup>しだい</sup> <sup>しだい</sup>

69

8 課 <sup>せ</sup> かい <sup>かんこう</sup> 世界 <sup>かんこう</sup> の <sup>スポット</sup> 観光 <sup>スポット</sup> スポット(세계 관광 명소)

~一方/~だけあって・~だけのことはあって <sup>いっぽう</sup>

79

9 課 <sup>すす</sup> お <sup>いっぴん</sup> 勧め <sup>いっぴん</sup> の <sup>いっぴん</sup> 一品(추천하는 상품)

~上/~はともかく(として) <sup>じょう</sup>

89

10 課 <sup>じんせいさいこう</sup> 人生 <sup>さいこう</sup> 最高 <sup>さいこう</sup> の <sup>れすとらん</sup> レストラン(인생 최고의 레스토랑)

~限り(では)/~に決まっている <sup>かぎ</sup> <sup>き</sup>

99

11 課 <sup>にほん</sup> 日本 <sup>こうつう</sup> の <sup>じじょう</sup> 交通 <sup>じじょう</sup> 事情(일본의 교통 사정)

~ぐらいなら/~限り(は) <sup>かぎ</sup>

109

12 課 <sup>かね</sup> お <sup>つか</sup> 金 <sup>みち</sup> の <sup>みち</sup> 使い <sup>みち</sup> 道(돈의 쓰임새)

~た覚えがない/V(辞書形)だけV <sup>おぼ</sup> <sup>じしよけい</sup>

119

13 課 <sup>けんこうてき</sup> 健康 <sup>せいかつ</sup> 的 <sup>せい</sup> な <sup>せい</sup> 生活(건강한 생활)

V(可能形・たい)だけV/~て当然 <sup>かのうけい</sup> <sup>とうぜん</sup>

129

14 課 <sup>べんきょう</sup> 勉強 <sup>てくにっく</sup> の <sup>てく</sup> テク <sup>にっく</sup> ニック(공부의 기술)

~どころじゃない/~げ

139

15 課 <sup>しゅうかつ</sup> 就 <sup>ひ</sup> 活 <sup>ひ</sup> の <sup>ひ</sup> 秘 <sup>ひ</sup> 訣(구직 활동의 비결)

~ほどのことじゃない/~を込めて <sup>こ</sup>

149

16 課 <sup>し</sup> ごと <sup>たい</sup> 仕事 <sup>かんが</sup> に対する <sup>かた</sup> 考 <sup>かた</sup> え <sup>かた</sup> 方(일에 대한 사고방식)

~てまで・~までして/~ても

159

17 課 <sup>こころえ</sup> ビ <sup>こ</sup> ジ <sup>こ</sup> ネ <sup>こ</sup> ス <sup>こ</sup> マ <sup>こ</sup> ナ <sup>こ</sup> ー <sup>こ</sup> の <sup>こ</sup> 心 <sup>こ</sup> 得(비즈니스 매너의 이해)

~からこそ/もんじゃない

169

18 課 <sup>かんきやうもんだい</sup> 環 <sup>と</sup> 境 <sup>と</sup> 問題 <sup>と</sup> へ <sup>と</sup> の <sup>と</sup> 取 <sup>と</sup> り <sup>と</sup> 組 <sup>と</sup> み(환경 문제에 대한 대처)

~かと思つたら/~もしない <sup>おも</sup>

179

19 課 <sup>さいがい</sup> 災 <sup>そな</sup> 害 <sup>かた</sup> へ <sup>かた</sup> の <sup>かた</sup> 備 <sup>かた</sup> え <sup>かた</sup> 方(재해에 대한 대책)

~ずに済む/~てはいられない <sup>す</sup>

189

20 課 <sup>うけ</sup> テ <sup>うけ</sup> ク <sup>うけ</sup> ノ <sup>うけ</sup> ロ <sup>うけ</sup> ジ <sup>うけ</sup> ー(테크놀러지의 진화)

V受身形+まま/~かいはある <sup>うけ</sup> <sup>み</sup> <sup>けい</sup>

199

21 課 <sup>さ</sup> ぎ <sup>さ</sup> 詐欺 <sup>さ</sup> トラ <sup>さ</sup> ブ <sup>さ</sup> ル(사기 트러블)

~に限って/~たことにする <sup>かぎ</sup>

209

22 課 <sup>くに</sup> 国 <sup>こどもせいさく</sup> の <sup>こ</sup> 子 <sup>こ</sup> 供 <sup>こ</sup> 政 <sup>こ</sup> 策(국가의 자녀 정책)

~つもり/~ぶる

219

# 勉強を始める前に

공부를 시작하기 전에

## ■本テキストについて (本 教材에 대해서)

N1・N2 레벨の文法は、日常生活で使われる機会が少なく、学習してもなかなか定着しにくいものです。

本テキストでは、日常生活でも活用できる重要文法を厳選し、実践的な使い方を学べるように工夫しています。

また、N1・N2 레벨の文法や単語、更に N3 までに学んだ表現を活かすテクニックを紹介し、会話が単調になり

がちな学習者が、どのようにすれば、より自然で豊かな会話ができるようになるのかを解説しています。

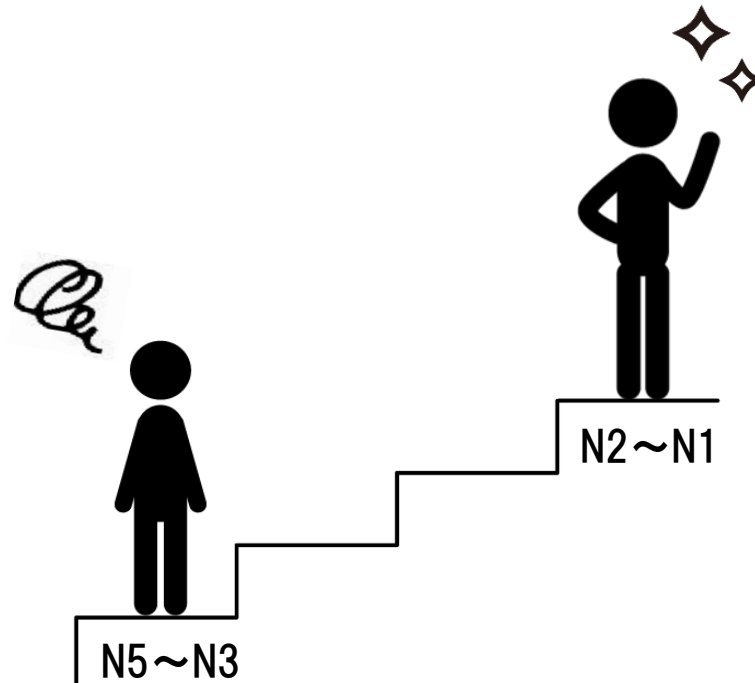
本テキストの内容をしっかり身に付けることで、会話の表現力が高まり、より自然で洗練された日本語を使える

ようになるでしょう。

N1・N2 레벨의 문법은 일상 생활에서 사용되는 기회가 적고, 학습해도 쉽게 익숙해지지 않는 경우가 많습니다. 이 교재에서는 일상 생활에서도 활용할 수 있는 중요한 문법을 엄선하여 실용적인 사용법을 배울 수 있도록 구성하였습니다. 또한, N1・N2 레벨의 문법과 단어, 그리고 N3 까지 배운 표현을 활용하는 기술을 다루며, 회화가 단조로워지기 쉬운 학습자들이 어떻게 하면 더 자연스럽게 풍부한 대화를 할 수 있게 될지를 설명하고 있습니다. 이 교재의 내용을 확실히 익히면, 대화 표현력이 향상되어 더 자연스럽게 세련된 일본어를 사용할 수 있게 될 것입니다.

じょうきゅうしゃ かいわ まな  
上級者の会話のポイントを学びましょう!

상급자 회화의 포인트를 배워봅시다!



**■ 本テキストの表記について** (本 教材の 表記に 対해서)

本テキストでは、各品詞を以下のように表記します。

本 教材에서는 各品사를 이하처럼 표기하고 있습니다.

めいし 名詞	けいようし な形容詞	けいようし い形容詞	どうし 動詞	ふくし 副詞	せつぞくし 接続詞
N	na-A	i-A	V	Adv	Conj
명사	나형용사	이형용사	동사	부사	접속사

動詞の活用形は以下のように表記します。

동사의 활용형은 이하처럼 표기하고 있습니다.

じしよけい 辞書形	けい ます形	けい ない形	けい て形	けい た形	けい ば形
Vる	Vます	Vない	Vて	Vた	Vば

めいれいけい 命令形	いこうけい 意向形	かのうけい 可能形	うけみけい 受身形	しえきけい 使役形	しえきうけみけい 使役受身形
めいれいけい V(命令形)	いこうけい V(意向形)	かのうけい V(可能形)	うけみけい V(受身形)	しえきけい V(使役形)	しえきうけみけい V(使役受身形)

**接続の表記例**

접속의 표기 예시

N/na-A/i-A/V 普通形 + から  
※Nだ/na-Aだ

この文法は、活用する4つの品詞全ての普通形に接続するという意味です。

また、※Nだ/na-Aだ これは名詞とな形容詞の現在肯定形に「だ」が付くという意味です。

이 문법은 활용하는 4개의 품사의 모든 보통형에 접속한다는 의미입니다.

또한 ※Nだ/na-Aだ 이것은 명사와 형용사의 현재 긍정형에 「だ」가 붙는다는 의미입니다.

N	<b>だ</b>	na-A	<b>だ</b>	i-A	い	V	る
N	じゃない	na-A	じゃない	i-A	くない	V	ない
N	だった	na-A	だった	i-A	かった	V	た
N	じゃなかった	na-A	じゃなかった	i-A	くなかった	V	なかった

+  
からです

どうし かつようけい  
**動詞の活用形について** (동사의 활용형에 대해서)

どうし かつようけい いちらん がくしゅう かいし まえ かくにん  
 動詞の活用形の一覧です。学習を開始する前に確認しておきましょう。

동사의 활용형 일람표입니다. 학습을 시작하기 전에 확인 해둡시다.

	Iグループ		IIグループ		IIIグループ	
ない形 ない형	-a ない	飲 <sup>の</sup> ま <sup>ま</sup> ない	-る ない	見 <sup>み</sup> ない	しない	こない
ます形 ます형	-i ます	飲 <sup>の</sup> み <sup>み</sup> ます	-る ます	見 <sup>み</sup> ます	します	きます
辞書形 사전형	-u	飲 <sup>の</sup> む <sup>む</sup>	-る	見 <sup>み</sup> る	する	くる
命令形 명령형	-e	飲 <sup>の</sup> め <sup>め</sup>	-る ろ	見 <sup>み</sup> ろ	しろ	こい
意向形 의지형	-o う	飲 <sup>の</sup> も <sup>も</sup> う	-る よう	見 <sup>み</sup> よう	しよう	こよう
て形 て형	※1	飲 <sup>の</sup> ん <sup>ん</sup> で	-る て	見 <sup>み</sup> て	して	きて
た形 타형	※2	飲 <sup>の</sup> ん <sup>ん</sup> だ	-る た	見 <sup>み</sup> た	した	きた
ば形 바형	-e ば	飲 <sup>の</sup> め <sup>め</sup> ば	-る れば	見 <sup>み</sup> れば	すれば	くれば
可能形 가능형	-e る	飲 <sup>の</sup> め <sup>め</sup> る	-る られる	見 <sup>み</sup> られる	できる	こられる
受身形 수동형	-a れる	飲 <sup>の</sup> ま <sup>ま</sup> れる	-る られる	見 <sup>み</sup> られる	される	こられる
使役形 사역형	-a せる	飲 <sup>の</sup> ま <sup>ま</sup> せる	-る させる	見 <sup>み</sup> させる	させる	こさせる
使役受身形 사역수동형	-a せられる -a される	飲 <sup>の</sup> ま <sup>ま</sup> せられる 飲 <sup>の</sup> ま <sup>ま</sup> される	-る させられる	見 <sup>み</sup> させられる	させられる	こさせられる

※1 ※2 Iグループの「て形」と「た形」の作り方は辞書形の最後の文字によって変わります。

I 그룹의 "て형"과 "타형"을 만드는 방법은 사전형의 마지막 글자에 따라 달라집니다.

う		あ <sup>あ</sup> う→ あ <sup>あ</sup> って/あ <sup>あ</sup> った	く	い <sup>い</sup> て/い <sup>い</sup> た	き <sup>き</sup> く→ き <sup>き</sup> いて/き <sup>き</sup> いた
つ	って/った	ま <sup>ま</sup> つ→ ま <sup>ま</sup> って/ま <sup>ま</sup> った	ぐ	い <sup>い</sup> で/い <sup>い</sup> だ	お <sup>お</sup> よ <sup>よ</sup> ぐ→ お <sup>お</sup> よ <sup>よ</sup> いで/お <sup>お</sup> よ <sup>よ</sup> いだ
る		と <sup>と</sup> 撮 <sup>と</sup> る→ と <sup>と</sup> 撮 <sup>と</sup> って/と <sup>と</sup> 撮 <sup>と</sup> った	す	し <sup>し</sup> て/し <sup>し</sup> た	は <sup>は</sup> な <sup>な</sup> 話 <sup>は</sup> す→ は <sup>は</sup> な <sup>な</sup> 話 <sup>は</sup> して/は <sup>は</sup> な <sup>な</sup> 話 <sup>は</sup> した
ぶ	んで/んだ	よ <sup>よ</sup> 呼 <sup>よ</sup> ぶ→ よ <sup>よ</sup> 呼 <sup>よ</sup> んで/よ <sup>よ</sup> 呼 <sup>よ</sup> んだ	れ <sup>れ</sup> い <sup>い</sup> が <sup>い</sup> 例外(예외): 行 <sup>い</sup> く → 行 <sup>い</sup> って/行 <sup>い</sup> った		
む		よ <sup>よ</sup> 読 <sup>よ</sup> む→ よ <sup>よ</sup> 読 <sup>よ</sup> んで/よ <sup>よ</sup> 読 <sup>よ</sup> んだ			
ぬ		し <sup>し</sup> 死 <sup>し</sup> ぬ→ し <sup>し</sup> 死 <sup>し</sup> んで/し <sup>し</sup> 死 <sup>し</sup> んだ			

1 **かわっている家族** (변한 가족) N2

2 **ウォーミングアップ**

3 **会話文**

**1 今日の話**

状況


自分の家族の変わっているところを話しています。  
 자신의 가족의 별난 점을 이야기하고 있습니다.

**2**


**ウォーミングアップ**

■ あなたの家族で他の家族と変わっているなと思うことがありますか?  
 당신의 가족 중에 다른 가족과 다르다고 생각하는 것이 있습니까?


納豆には必ず塩をかけて食べる。  
 納豆에는 반드시 소금을 뿌려 먹는다.



家族全員、テレビのリモコンを「ピコピコ」と呼ぶ。  
 가족 전원이 TV 리모컨을 「퐁퐁」이라고 부른다.



プリンやアイスには名前を書く。  
 푸딩이나 아이스크림에는 이름을 쓴다.



どうすればもっとレベルの高い会話になるでしょうか?  
 어떻게 하면 더욱 수준 높은 회화가 될 수 있을까요?

A: うちの家族、みんな変な名前があるんです。  
 B: どんなあだ名ですか?  
 A: 私は「バンダ」です。父は「クマ」、母は「リス」です。  
 B: どうして動物の名前なんですか?  
 A: 性格がその動物に似ているからです。  
 B: 面白いですね。私の家族も変わっていますよ。  
 A: どんなところが変わっていますか?  
 B: 月末は仮装して夕飯を食べます。以前、ハロウィンで仮装してからずっと仮装しています。

① **今日の会話** (오늘의 회화)

各回の会話の状況について簡単に書かれています。

각 회차의 회화 상황에 대해 간단하게 적혀있습니다.

② **ウォーミングアップ** (워밍업)

学習に入る前に、毎回のテーマに関わる内容で簡単な会話をします。

학습에 들어가기 전에 매회의 주제에 관련된 내용으로 간단한 회화를 합니다.

③ **会話文** (회화문)

基本的な単語や文法だけを使ったシンプルな会話です。

この会話をよりレベルアップさせるにはどうすればいいかを考えてから、次のページに進みましょう。

기본적인 단어나 문법만을 사용한 간단한 회화입니다.

이 회화를 더 수준 높게 만들기 위해서 어떻게 하면 좋을지 생각하고 다음 페이지로 넘어갑시다.

会話文 LEVEL UP!

A: うちの家族の変な話なんですけど、みんなユニークなあだ名でお互い呼び合ってるんです。

우리 가족의 별난 이야기인데요, 모두가 독특한 별명으로 서로를 불러요.

B: 유니ークなあだ名って、Aさんはどんな風に呼ばれてるんですか?

독특한 별명이라니 A 씨는 어떻게 불러지고 있나요?

A: 私は「パンダ」、父は「クマ」、母は「リス」って呼ばれてるんです。

今では当たり前ですけど、変わってますよね?

저는 「팬더」, 아버지는 「곰」, 어머니는 「다람쥐」라고 불러고 있어요.

지금까지는 당연하다고 생각했는데, 특이하죠?

B: どうして動物の名前がつけられてるんですか?何か特別なエピソードとか意味があるんですか?

어째서 동물의 이름이 붙여진건가요? 뭔가 특별한 에피소드라던지 의미가 있나요?

A: それぞれの動物の性格を表してるらしいです。

父はのんびりしてるし、母は慌ただしく動いてるし、私はみんなから愛されてるからだそうです。

각각의 동물의 성격을 표현하고 있다고 해요.

아버지는 느긋하고, 어머니는 분주하게 움직이고 있고, 저는 모두에게 사랑받고 있어서라고 해요.

B: そうなんですわ。そんな面白い家族がいるなんて、**思ってもみませんでした**よ。

ちなみに、私の家族にも変わってるところがありますよ。

그렇군요。그런 재미있는 가족이 있구나 생각하지도 못했어요.

참고로 저의 가족에게도 별난 점이 있어요.

A: えっ、気になります！ぜひ教えてほしいです。

앗, 궁금해요! 알려주세요.

B: 実は月末は家族みんなで**仮装して食事**してるんです。

以前ハロウィンでキャラクターに**なりきって以来**、面白い格好をして夕飯を食べてるんです。

실은 월말에는 가족 모두가 분장을 하고 식사를 해요.

이전에 할로윈에서 캐릭터로 분장을 한 이후로 재미있는 모습을 하고 저녁을 먹어요.



1 うちの家族の変な話なんですけど、みんなユニークなあだ名でお互い呼び合ってるんです。

ポイント

「～なんですけど/が」のように、前置きの表現を使うことで急に話題を切り出すことを避け、相手に配慮した丁寧さを表すことができます。

「～なんですけど/が」와 같이, 서론의 표현을 사용함으로써 갑자기 화제를 꺼내는 것을 피하고, 상대를 배려한 정중함을 나타낼 수 있습니다.

・突然なんですけど、みなさんの家族のことについて質問してもいいですか?

갑작스럽지만 여러분의 가족에 대해 질문해도 되겠습니까?

2 実は月末は家族みんなで**仮装して食事**してるんです。以前ハロウィンでキャラクターになりきって以来、面白い格好をして夕飯を食べてるんです。

ポイント

「仮装」という同じ言葉を繰り返さず、言い換え表現を使うことで、単調な文章にならず、会話にリズム感や具体的イメージが生まれ、相手の興味や関心を引き出すことができます。

「분장」이라는 같은 말을 반복하지 않고, 대체 표현을 사용함으로써 단조로운 문장이 되지 않고, 대화에 리듬감이나 구체적인 이미지가 생겨 상대방의 흥미나 관심을 유발할 수 있습니다.

・彼は**仮装**が好きで、毎年**仮装**をします。

그는 분장을 좋아해서 매년 분장을 합니다.

・彼は**仮装**が好きで、毎年**面白い格好**をしたり、ある人物になりきったりします。

그는 분장을 좋아해서 매년 재미있는 모습을 하거나 어떤 인물이 되기도 합니다.

LEVEL UP



④ 会話文 LEVEL UP! (회화문 LEVEL UP!)

前のページのシンプルな会話文を N2 レベルの文法や単語を使い、また N3 までに学習した表現を活かしてレベルアップさせています。前のページと比べてどのように変わったかを意識しましょう。

앞 페이지의 간단한 대화문을 N2 레벨의 문법이나 단어를 사용하고, N3 까지 배운 표현을 활용하여 레벨 업시켰습니다. 앞 페이지와 비교하여 어떤 점이 달라졌는지 의식하면서 학습해 봅시다.

⑤ レベルアップポイント (레벨 업 포인트)

レベルアップした文を抜粋し、詳細を説明しています。

ここで説明している内容は、主に N3 までに学習した表現をどのように使うとより自然な会話が作れるのか、また、日本語特有の表現の仕方(例:「～はちょっと。」のようにはっきりと断らない)などを紹介しています。

ここで紹介しているポイントは、他のテーマでも活用できるものなので、しっかりと身に付けましょう。

레벨 업된 문장을 발췌하여 자세히 설명하고 있습니다. 여기서 설명하는 내용은 주로 N3 까지 배운 표현을 어떻게 사용하면 더 자연스러운 대화를 만들 수 있는지, 또한 일본어 특유의 표현 방법(예: "～はちょっと."과 같이 명확히 거절하지 않는 표현) 등을 소개하고 있습니다. 여기서 소개하는 포인트는 다른 주제에서도 활용할 수 있는 내용이므로 확실히 익혀둡시다.

6

~てもみない  
~도 못하다/~해 보지도 않다

**意味** 「全く~しなかった」という意味を強調する場合に使われる。  
「 전혀~하지 않았다」라는 의미를 강조하는 경우에 사용된다.

**接続** V て もみない

**例文**

(1) 宝くじに当たるなんて、思ってもみなかったです。  
복권에 당첨되다니 생각도 못했습니다.

(2) AIがこんなに発達するとは、思ってもみませんでした。  
AI가 이렇게 발달할 것이라고는 생각도 못했습니다.

(3) 試験で満点がとれるなんて、思ってもみなかった結果です。  
만점을 받다니 생각하지도 못했던 결과입니다.

(4) まさか 弟が起業するなんて、考えてもみませんでした。  
설마 동생이 사업을 시작하다니 생각해 보지도 못했습니다.

(5) 海外で生活することになるとは、考えてもみなかった経験です。  
해외에서 생활하게 될 것이라고는 생각도 못했던 경험입니다.

(6) 地域のイベントでたまたま初恋の相手に会うなんて、想像してもみなかったです。  
지역 이벤트에서 우연히 첫사랑 상대를 만나다니 상상도 못했습니다.

ポイント

① 主に「思う」「考える」「想像する」などの思考を表す限られた動詞と接続します。  
また、すでに起こった出来事や結果について振り返る場合に使われるため、文末は過去形になります。  
주로 「思う」「考える」「想像する」 등의 사고를 표현하는 한정된 동사와 접속합니다.  
또한, 이미 일어난 일이나 결과에 대해서 되돌아보는 경우에 사용되기 때문에 문장의 끝은 과거형이 됩니다.

② 驚きや予想していなかった出来事に使われ、驚きを表す「~なんて」「~とは」と一緒に使われることが多いです。また、副詞の「まさか」もよく一緒に使われます。  
놀라움이나 예상하지 못했던 일에 사용되며, 놀라움을 나타내는 「~なんて」「~とは」와 함께 사용되는 경우가 많습니다. 또한, 부사 「まさか」도 자주 함께 사용됩니다.

・まさか N2 に合格できるなんて、思ってもみなかったです。  
설마 N2 에 합격할 수 있을 것이라고는 생각도 못했습니다.

・日本で働けるチャンスが来るとは、考えてもみませんでした。  
일본에서 일할 수 있는 기회가 오다니 생각하지도 못했습니다.

---

練習

第一志望の会社に内定をもらえるなんて、思ってもみませんでした。  
제 1 지망 회사에 내정을 받다니 생각하지도 못했습니다.

彼と付き合える (그와 사귄 수 있다)  
旅行中に友達と偶然に会う (여행 중에 친구와 우연히 만나다)  
リーダーに選ばれる (리더로 선발되다)


---

会話

A: Cさん、空手の全国大会で優勝したらしいですよ。  
C씨가 가리대 전국대회에서 우승했다고 하네요.

B: 本当ですか？優勝するなんて、思ってもみませんでした。  
정말인가요? 우승을 하다니 생각도 못했습니다.

A: 私は絶対に優勝するって思っていましたよ。/ 私もそう思っていました。  
저는 반드시 우승할 것이라고 생각했었어요. / 저도 그렇게 생각하고 있었습니니다.



6 **ぶんぼう 文法** (문법)

まいかい ぶんぼう がくしゅう  
毎회 2개의 문법을 학습합니다.

ほん しょうかい ぶんぼう ぶんぼう なか かい わ つか ぶんぼう げんせん しょうかい  
본 텍스트로 소개하고 있는 문법은, N2 문법 중에서도 회화에서 쓸 수 있는 문법을 엄선하여 소개하고 있습니다.

いま がくしゅう るいじ ぶんぼう おか ばあい おお  
지금까지 학습해 온 N3 수준의 유사 문법과 대체할 수 있는 경우도 많지만, 특히 감정을

とく き も こ あいて つた ばめん ばめん つか しぜん にほんご  
특히 감정을 담아 상대에게 전하고 싶은 때나 비즈니스 상황에서 사용하면 더 자연스러운 일본어가 됩니다. N2 이상의 문법은

いじょう ぶんぼう つか ばめん せつぞく たんご かぎ ばあい おお れいぶん かい わ ぶん かくにん  
N2 이상의 문법은, 쓸 수 있는 장면이나 접속할 수 있는 단어가 제한되는 경우가 많으므로 예문이나 대화문 등을 확인하며, 어떤

どのようなシーンで使われるのかを意識して学習を進めましょう。

매번 2 개의 문법을 학습합니다. 본 교재에서 소개하는 문법은 N2 문법 중에서도 대화에서 사용할 수 있는 문법을 엄선하여 소개하고 있습니다. 지금까지 배운 N3 까지의 유사한 문법과 대체할 수 있는 경우도 많지만, 특히 감정을 담아 상대에게 전하고 싶은 때나 비즈니스 상황에서 사용하면 더 자연스러운 일본어가 됩니다. N2 이상의 문법은 사용할 수 있는 상황이나 접속할 수 있는 단어가 제한되는 경우가 많으므로 예문이나 대화문 등을 확인하며, 어떤 상황에서 사용되는지 의식하며 학습을 진행해 봅시다.



7

**今日の単語**

N 名詞		N 名詞	
<input type="checkbox"/> 一家	いっか	<input type="checkbox"/> 家族連れ	かぞくづれ
<input type="checkbox"/> 身内	みうち	<input type="checkbox"/> 子供連れ	こどもづれ
<input type="checkbox"/> 肉親	にくしん	<input type="checkbox"/> あだ名	あだな
<input type="checkbox"/> 親父	おやじ	<input type="checkbox"/> ニックネーム	ニックネーム
<input type="checkbox"/> お袋	おふくろ	<input type="checkbox"/> 妊娠(する)	にんしん
<input type="checkbox"/> 配偶者	はいぐうしや	<input type="checkbox"/> 出産(する)	しゅっさん
<input type="checkbox"/> 旦那	だんな	<input type="checkbox"/> 再婚(する)	さいこん
<input type="checkbox"/> 亭主	ていしゅ	<input type="checkbox"/> 同居(する)	どうきょ
<input type="checkbox"/> 女房	にようぼう	<input type="checkbox"/> 別居(する)	べつきょ
<input type="checkbox"/> 家内	かない	<input type="checkbox"/> 自立(する)	じりつ
<input type="checkbox"/> 夫人	ふじん	<input type="checkbox"/> 独立(する)	どくりつ
<input type="checkbox"/> 嫁	よめ	<input type="checkbox"/> 家出(する)	いえで
<input type="checkbox"/> 花嫁	はなよめ	<input type="checkbox"/> 孝行(する)	こうこう
<input type="checkbox"/> 新婦	しんぶ	<input type="checkbox"/> 介護(する)	かいご
<input type="checkbox"/> 花婿	はなむこ	<input type="checkbox"/> 他界(する)	たかい
<input type="checkbox"/> 新郎	しんろう	<b>V 動詞</b>	
<input type="checkbox"/> 新婚	しんこん	<input type="checkbox"/> 産む	うむ
<input type="checkbox"/> 未婚	みこん	<input type="checkbox"/> 授かる	さずかる
<input type="checkbox"/> 既婚	きこん	<input type="checkbox"/> 養う	やしなう
<input type="checkbox"/> 義理の父	ぎりのちち	<input type="checkbox"/> 継ぐ	つぐ
<input type="checkbox"/> 義理の母	ぎりのはは	<input type="checkbox"/> 受け継ぐ	うけつぐ
<input type="checkbox"/> 祖先	そせん	<b>II</b>	
<input type="checkbox"/> 子孫	しそん	<input type="checkbox"/> (名前を)付ける	(なまえを)つける
<input type="checkbox"/> 家系	かけい	<input type="checkbox"/> 名付ける	なづける
<input type="checkbox"/> ルーツ	ルーツ		

**会話**

A: 先週、姉が **出産** したんです。  
 지난 주에 언니가 출산을 했어요.  
 B: おめでとうございます! もう名前を **付けた** んですか?  
 축하해요! 이미 이름을 정했나요?  
 A: はい、姉の **旦那** さんが数日前にようやく決められました。  
 네, 언니의 남편이 며칠 전에 드디어 정했다고 해요.  
 B: そうなんですね。子供を **養う** のは大変ですけど、健康で元気に育つことを願っています。  
 그렇군요. 아이를 키우는 것은 힘들지만, 건강하고 밝게 자라기를 바랄게요.

**作文**

昨日、**主人** と家の近くの結婚式場の前を通ったら、素敵な **花婿** と **花嫁** の姿が見えました。  
 어제 남편과 짐 근처 결혼식장의 앞을 지나가니 멋진 신부와 신랑의 모습이 보였습니다.  
 私達が **新婚** だった頃を思い出しました。子供達はもう **自立して** たくさんの **親孝行** をしてくれそうです。  
 우리들이 신혼이었던 때를 떠올렸습니다. 아이들은 벌써 자립을 하고 많은 효도를 해 주었습니다.  
 最近、**義理の父** の **介護** が大変ですが、久しぶりに **一家** で旅行に行きたくなりました。  
 최근에는 친아버지의 간호가 힘들지만, 오랜만에 가족 모두와 여행을 가고 싶어졌습니다.

\ 文を作ってみよう /

8

7 **今日の単語**

(오늘의 단어)

まいかい **毎回のテーマに沿った単語を紹介しています。**

N2以上の単語は使える**範囲が限定**されていることが多く、日本語以外の言語では**意味を表現**しきれない単語が

多くあります。そのため、言語の**翻訳**だけで単語を覚えるのではなく、次のページのように**実際に会話文**や**作文**

での**使われ方**を確認しながら**単語を覚えて**いくといいでしょう。

매번의 주제에 맞는 단어를 소개합니다. N2 이상의 단어는 사용할 수 있는 범위가 제한되는 경우가 많고, 일본어 외의 언어로는 의미를 표현하기 어려운 단어가 많습니다. 따라서 언어의 번역만으로 단어를 외우는 것이 아니라, 다음 페이지처럼 실제 대화문이나 문장 속에서의 사용 방법을 확인하며 단어를 익히는 것이 좋습니다.

8 **会話&作文**

(회화&작문)

まえのページで紹介された**単語を使った会話**、**作文**を紹介しています。どのような**場面**で使われているか、

どのような**単語と一緒に使われやすいのか**を**意識**して**学習を進め**ていきましょう。

앞 페이지에서 소개된 단어를 사용한 대화나 작문을 소개합니다. 어떤 상황에서 사용되고, 어떤 단어와 함께 사용되는지 생각하며 학습을 진행해 봅시다.

## ■ **話し言葉、書き言葉**について (구어체, 문어체에 대해서)

본 텍스트의 ④「**会話文 LEVEL UP!**」、⑥「**文法**」의 **会話練習部分**、⑧「**今日の単語**」を使った **会話文**については、  
より**自然な話し言葉**で表現するために、「～ています(～でいます)/～ている(～でいる)」は、  
「～てます(～めます)/～てる(～でる)」という**書き方**に統一しています。

본 교재의 ④「**대화문 LEVEL UP!**」、⑥「**문법**」의 대화 연습 부분, ⑧「**오늘의 단어**」를 사용한 대화문에서는 더 자연스러운 구어체 표현을 위해 "～ています(～でいます)/～ている(～でいる)"를 "～てます(～めます)/～てる(～でる)"로 통일하여 표기하고 있습니다.

例: **英語を勉強して**いるんですか。 → **英語を勉強して**るんですか。

(영어를 공부하고 있습니까? → 영어를 공부하고 있는 거예요?)

例: **公園で子供が遊ん**でいます。 → **公園で子供が遊ん**でます。

(공원에서 아이가 놀고 있습니다. → 공원에서 아이가 놀고 있어요.)

また、各**文法**의 **ポイント**には**書いて**いませんが、「～**じゃない**」を使った**文法**は、  
**書き言葉**として「～**ではない**」に**置き換え**可能です。

또한, 각 문법의 포인트에는 적혀 있지 않지만, "～**じゃない**"를 사용한 문법은 쓸 때 "～**ではない**"로 바꿀 수 있습니다.

例: 「～**ほどのこと**じゃない」 = 「～**ほどのこと**ではない」

## ■ **予習、復習**について (예습, 복습에 대해서)

본 텍스트를 **使って** **レッスン**을 **受ける**場合は、**事前**に**予習**을 **して**ください。

また、**しっかりと** **会話**で**使える**ようになるためには**復習**も**大事**です。

この**レッスン**は N5~N3 **レベル**의 **日本語**は**すでに** **理解**していることを**前提**に**進め**ますので、

**不安**がある方は、N5~N3 **の** **テキスト**을 **見て** **復習**して**ください**。

본 교재를 이용해 레슨을 들을 경우에는 사전 학습을 해 주세요. 또한, 대화에서 제대로 사용할 수 있도록 하기 위해서는 복습도 매우 중요합니다. 이 레슨은 N5~N3 레벨의 일본어는 이미 이해하고 있다는 전제하에 진행되므로, 불안한 분은 N5~N3 교재를 보고 복습해 주세요.

## ■ **音声**について (음성에 대해서)

また、본 텍스트의 **マーク**가**ついて**いる**文**には、**それぞれ** **音声**が**ついて**います。

**何度**も**音声**을 **聞く**ことで**しっかりと**「**聴解力**」을 **身に**付けて**いき**ましょう。

또한, 본 교재의 **마크**가 붙은 문장에는 각기 음성이 포함되어 있습니다.

여러 번 음성을 들어서 "청해력"을 확실히 키워나갑시다.

1

# かわっている家族

별난 가족

N2

きょう かいわ  
今日の会話



じぶん かぞく か はな  
自分の家族のかわっているところを話しています。

자신의 가족의 별난 점을 이야기하고 있습니다.

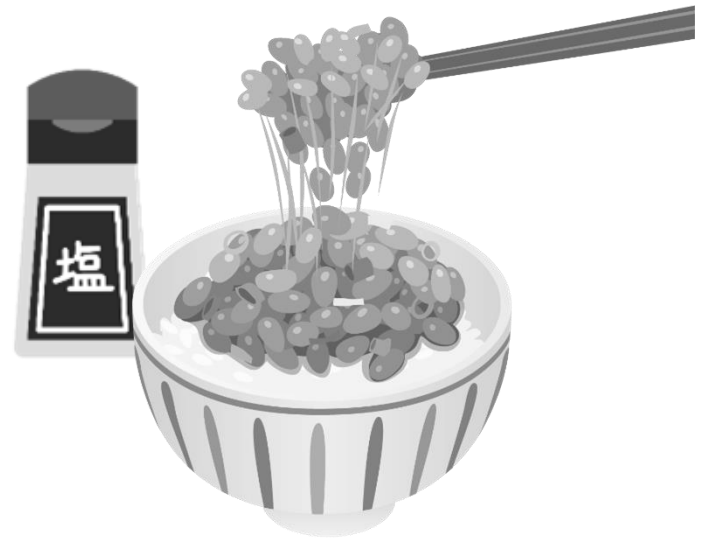
ウォーミングアップ

■ あなたの家族で他の家族とかわっているなと思うことがありますか？

당신의 가족 중에 다른 가족과 다르다고 생각하는 것이 있습니까?

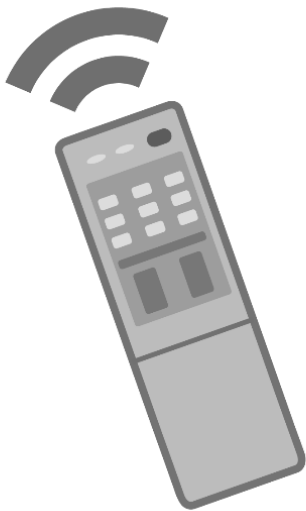
なっとう かなら しお た  
納豆には必ず塩をかけて食べる。

넛또에는 반드시 소금을 뿌려 먹는다.



かぞくぜんいん  
家族全員、テレビのリモコンを「ピコピコ」と呼ぶ。

가족 전원이 TV 리모컨을 「뽕뽕」이라고 부른다.



プリンやアイスにはなまえ か  
プリンやアイスには名前を書く。

푸딩이나 아이스크림에는 이름을 쓴다.



A: うちの家族、みんな変なあだ名があります。

B: どんなあだ名ですか？

A: 私は「パンダ」です。父は「クマ」、母は「リス」です。

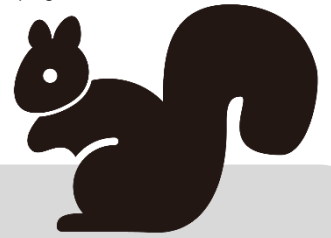
B: どうして動物の名前なんですか？

A: 性格がその動物に似ているからです。

B: 面白いですね。私の家族も変わっていますよ。

A: どのところが変わっていますか？

B: 月末は仮装して夕飯を食べます。以前、ハロウィンで仮装してからずっと仮装しています。



どうすればもっとレベルの高い会話になるでしょうか？

어떻게 하면 더욱 수준 높은 회화가 될 수 있을까요?



A: うちの家族の変な話なんですけど、みんなユニークなあだ名でお互い呼び合ってるんです。



우리 가족의 별난 이야기인데요, 모두가 독특한 별명으로 서로를 불러요.

B: 유니ークなあだ名って、Aさんはどんな風に呼ばれてるんですか?

독특한 별명이라니 A 씨는 어떻게 불러지고 있나요?

A: 私は「パンダ」、父は「クマ」、母は「リス」って呼ばれてるんです。

いまでは当たり前ですけど、変わってますよね?

저는 「팬더」, 아버지는 「곰」, 어머니는 「다람쥐」라고 불리고 있어요.

지금까지는 당연하다고 생각했는데, 특이하죠?

B: どうして動物の名前がつけられてるんですか?何か特別なエピソードとか意味があるんですか?

어째서 동물의 이름이 붙여진건가요? 뭔가 특별한 에피소드라던지 의미가 있나요?

A: それぞれの動物の性格を表してるらしいです。

父はのんびりしてるし、母は慌ただしく動いてるし、私はみんなから愛されてるからだそうです。

각각의 동물의 성격을 표현하고 있다고 해요.

아버지는 느긋하고, 어머니는 분주하게 움직이고 있고, 저는 모두에게 사랑받고 있어서라고 해요.

B: そうなんです。そんな面白い家族がいるなんて、**おもってもみませんでした** よ。

ちなみに、私の家族にも変わってるところがありますよ。

그렇군요. 그런 재미있는 가족이 있다니 생각하지도 못했었어요.

참고로 저의 가족에게도 별난 점이 있어요.

A: えっ、気になります！ぜひ教えてほしいです。

앗, 궁금해요! 알려주세요.

B: 実は月末は家族みんなで仮装して食事してるんです。



以前ハロウィンでキャラクターに**なりきって以来**、面白い格好をして夕飯を食べてるんです。

실은 월말에는 가족 모두가 분장을 하고 식사를 해요.

이전에 할로윈에서 캐릭터로 변장을 한 이후로 재미있는 모습을 하고 저녁을 먹어요.

Good!



1 うちの家族の変な話なんですけど、みんなユニークなあだ名でお互い呼び合ってるんです。

ポイント

「～なんですけど/が」のように、前置きの表現を使うことで急に話題を切り出すことを避け、

相手に配慮した丁寧さを表すことができます。

「～なんですけど/が」와 같이, 서론의 표현을 사용함으로써 갑자기 화제를 꺼내는 것을 피하고, 상대를 배려한 정중함을 나타낼 수 있습니다.

・突然なんですけど、みなさんの家族のことについて質問してもいいですか？

갑작스럽지만 여러분의 가족에 대해 질문해도 되겠습니까?

2 実は月末は家族みんなで仮装して食事をしてるんです。

以前ハロウィンでキャラクターになりきって以来、面白い格好をして夕飯を食べてるんです。

ポイント

「仮装」という同じ言葉を繰り返さず、言い換え表現を使うことで、単調な文章にならず、

会話にリズム感や具体的イメージが生まれ、相手の興味や関心を引き出すことができます。

「분장」이라는 같은 말을 반복하지 않고, 대체 표현을 사용함으로써 단조로운 문장이 되지 않고, 대화에 리듬감이나 구체적인 이미지가 생겨 상대방의 흥미나 관심을 유발할 수 있습니다.

・彼は仮装が好きで、毎年仮装をします。

LEVEL UP



그는 분장을 좋아해서 매년 분장을 합니다.

・彼は仮装が好きで、毎年面白い格好をしたり、ある人物になりきったりします。

그는 분장을 좋아해서 매년 재미있는 모습을 하거나 어떤 인물이 되기도 합니다.



# ~てもみない

~도 못하다/~해 보지도 않다

## 意味

「<sup>まったく</sup>全く~しなかった」という意味を強調する場合に使われる。

「 전혀~하지 않았다」라는 의미를 강조하는 경우에 사용된다.

## 接続

V て もみない

## 例文

(1) <sup>たから</sup>宝くじに<sup>あ</sup>当たるなんて、<sup>おも</sup>思ってもみなかったです。



복권에 당첨되다니 생각도 못했습니다.

(2) AI がこんなに<sup>はったつ</sup>発達するとは、<sup>おも</sup>思ってもみませんでした。

AI가 이렇게 발달할 것이라고는 생각도 못했습니다.

(3) <sup>しけん</sup>試験で<sup>まんてん</sup>満点がとれるなんて、<sup>おも</sup>思ってもみなかった<sup>けっか</sup>結果です。

만점을 받다니 생각하지도 못했던 결과입니다.

(4) <sup>おとうと</sup>まさか 弟が<sup>きぎょう</sup>起業するなんて、<sup>かんが</sup>考へてもみませんでした。

설마 동생이 사업을 시작하다니 생각해 보지도 못했습니다.

(5) <sup>かいがい</sup>海外で<sup>せいかつ</sup>生活することになるとは、<sup>かんが</sup>考へてもみなかった<sup>けいけん</sup>経験です。

해외에서 생활하게 될 것이라고는 생각도 못했던 경험입니다.

(6) <sup>ちいき</sup>地域のイベントでたまたま<sup>はつこい</sup>初恋の<sup>あいて</sup>相手に<sup>あ</sup>会うなんて、<sup>そうぞう</sup>想像してもみなかったです。

지역 이벤트에서 우연히 첫사랑 상대를 만나다니 상상도 못했습니다.

## ポイント

- ① 主に「**思う**」「**考える**」「**想像する**」などの**思考を表す限られた動詞と接続**します。  
また、**すでに起こった出来事や結果について振り返る場合に使われるため、文末は過去形**になります。  
주로 「**思う**」「**考える**」「**想像する**」등의 사고를 표현하는 한정된 동사와 접속합니다.  
또한, 이미 일어난 일이나 결과에 대해서 되돌아보는 경우에 사용되기 때문에 문장의 끝은 과거형이 됩니다.

- ② **驚き**や**予想**してい**なかった出来事**に使われ、**驚き**を表す「**~なんて**」「**~とは**」と**一緒に使われることが多い**です。また、**副詞**の「**まさか**」もよく**一緒に使われます**。  
놀라움이나 예상하지 못했던 일에 사용되며, 놀라움을 나타내는 「~なんて」「~とは」와 함께 사용되는 경우가 많습니다. 또한, 부사 「まさか」도 자주 함께 사용됩니다.

・**まさか** N2 に**合格**できる**なんて**、**思**っても**みな**かったです。

설마 N2 에 합격할 수 있을 것이라고는 생각도 못했습니다.

・**日本**で**働**ける**チャンス**が**来**るとは、**考**えても**みな**かったです。

일본에서 일할 수 있는 기회가 오다니 생각하지도 못했습니다.

## 練習

**第一志望**の**会社**に**内定**を**もら**える**なんて**、**思**っても**み**ませんでした。

제 1 지망 회사에 내정을 받다니 생각하지도 못했습니다.

**彼**と**付**き**合**える (그와 사귄 수 있다)

**旅行**中に**友**達と**偶**然に**会**う (여행 중에 친구와 우연히 만나다)

**リーダー**に**選**ばれる (리더로 선발되다)

## 会話

A: Cさん、**空手**の**全**国**大**会**で****優**勝**し**たら**し**い**で**す**よ**。

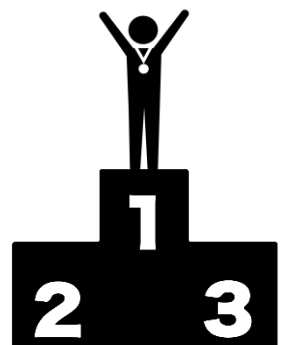
C 씨가 가라데 전국대회에서 우승했다고 하네요.

B: **本**当**で**す**か**? **優**勝**す**る**な**ん**て**、**思**っても**み**ませんでした。

정말인가요? 우승을 하다니 생각도 못했습니다.

A: **私**は**絶**對**に****優**勝**す**る**っ**て**思**って**ま**し**た**よ。/**私**も**そ**う**思**って**ま**し**た**。

저는 반드시 우승할 것이라고 생각했었어요. / 저도 그렇게 생각하고 있었습니다.





# ~て以来

~한 이후에/~이래

## 意味

なに お おと いこう けいぞく じょうたい で き こと あらわ  
何かが起きた後、それ以降ずっと継続している状態や出来事を表します。

무언가가 일어난 뒤, 그 이후에도 계속 지속이 되는 상태나 일을 나타냅니다.

## 接続

N/V て 以来

## 例文

(1) だいがく そつぎょう 以来 かれ れんらく  
大学を卒業して以来、彼と連絡をとっていません。



대학을 졸업한 이후에 그와 연락을 하지 않습니다.

(2) ひとりぐ はじ 以来 まいにちりょうり つく  
一人暮らしを始めて以来、毎日料理を作っています。

혼자 살기 시작한 후에 매일 요리를 하고 있습니다.

(3) かぞく あ にほん ひ こ 以来  
家族に会うのは、日本に引っ越して以来です。

가족과 만나는 것은 일본에 이사한 이후 (처음)입니다.

(4) にゅうしゃ 以来 いちど やす  
入社以来、一度も休んだことがありません。

입사 이래 한 번도 쉰 적이 없습니다.

(5) あのひ 以来 おな ちゅうい  
あの日以来、同じミスをしないように注意しています。

그 날 이후 같은 실수를 하지 않도록 주의하고 있습니다.

(6) だいがくせい とき しんゆう けんか 以来 あ  
大学生の時に親友と喧嘩をして、それ以来会っていません。

대학생 때 친한 친구와 싸움을 하고, 그 이후에 만나지 못했습니다.

## ポイント

### ① 順序を表す「V てから」との違いを理解しましょう。

「V て以来」は過去から現在までの継続を表すので、継続性がないことや未来のことには使えません。

순서를 나타내는 「V てから」 와의 차이를 이해합니다.

「V て以来」는 과거부터 현재까지의 계속을 나타내기 때문에, 계속성이 없거나 미래의 일에는 사용할 수 없습니다.

■ 継続性がない 계속성이 없다

✕ 夕飯を食べて以来、お風呂に入りました。

저녁을 먹고 나서 목욕을 했습니다.

○ 夕飯を食べてから、お風呂に入りました。

■ 未来の出来事 미래의 일

✕ N1 に合格して以来、日本で働くつもりです。

N1 에 합격하고 나서 일본에서 일할 예정입니다.

○ N1 に合格してから、日本で働くつもりです。

## 練習

日本を旅行して以来、日本が好きになりました。

일본을 여행한 이래 일본이 좋아졌습니다.

京都を訪れる (교토를 방문하다)

日本語を学び始める (일본어를 배우기 시작하다)

茶道を体験する (다도를 체험하다)

## 会話

A: ジムに通い始めて以来、健康に気を付けてます。

체육관에 다니기 시작한 후에 건강에 신경을 쓰고 있습니다.

B: いいですね。健康を意識することは大事ですね。

좋네요. 건강을 의식하는 것은 중요하죠.

A: ジムに通い始める前は、甘い物ばかり食べてました。

체육관에 다니기 전에는 단 것만 먹었습니다.





**N** めいし  
名詞

<input type="checkbox"/> 一家	いっか	일가/일가족
<input type="checkbox"/> 身内	みうち	가족/집안
<input type="checkbox"/> 肉親	にくしん	육친
<input type="checkbox"/> 親父	おやじ	아버지
<input type="checkbox"/> お袋	おふくろ	어머니
<input type="checkbox"/> 配偶者	はいぐうしゃ	배우자
<input type="checkbox"/> 旦那	だんな	남편
<input type="checkbox"/> 亭主	ていしゅ	남편
<input type="checkbox"/> 女房	にようぼう	처/아내
<input type="checkbox"/> 家内	かない	아내
<input type="checkbox"/> 夫人	ふじん	부인
<input type="checkbox"/> 嫁	よめ	아내/며느리
<input type="checkbox"/> 花嫁	はなよめ	신부
<input type="checkbox"/> 新婦	しんぷ	신부
<input type="checkbox"/> 花婿	はなむこ	신랑
<input type="checkbox"/> 新郎	しんろう	신랑
<input type="checkbox"/> 新婚	しんこん	신혼
<input type="checkbox"/> 未婚	みこん	미혼
<input type="checkbox"/> 既婚	きこん	기혼
<input type="checkbox"/> 義理の父	ぎりのちち	장인/시아버지
<input type="checkbox"/> 義理の母	ぎりのはは	장모/시아머니
<input type="checkbox"/> 祖先	そせん	조상
<input type="checkbox"/> 子孫	しそん	자손
<input type="checkbox"/> 家系	かけい	가계
<input type="checkbox"/> ルーツ		조상

**N** めいし  
名詞

<input type="checkbox"/> 家族連れ	かぞくづれ	가족동반
<input type="checkbox"/> 子供連れ	こどもづれ	아이동반
<input type="checkbox"/> あだ名	あだな	별명
<input type="checkbox"/> ニックネーム		별명/애칭
<input type="checkbox"/> 妊娠(する)	にんしん	임신(하다)
<input type="checkbox"/> 出産(する)	しゅっさん	출산(하다)
<input type="checkbox"/> 再婚(する)	さいこん	재혼(하다)
<input type="checkbox"/> 同居(する)	どうきょ	동거(하다)
<input type="checkbox"/> 別居(する)	べっきょ	별거(하다)
<input type="checkbox"/> 自立(する)	じりつ	자립(하다)
<input type="checkbox"/> 独立(する)	どくりつ	독립(하다)
<input type="checkbox"/> 家出(する)	いえで	출가(하다)
<input type="checkbox"/> 孝行(する)	こうこう	효도(하다)
<input type="checkbox"/> 介護(する)	かいご	개호/간호(하다)
<input type="checkbox"/> 他界(する)	たかい	타계(하다)

**V** どうし  
動詞

**I**

<input type="checkbox"/> 産む	うむ	낳다
<input type="checkbox"/> 授かる	さずかる	내려 주시다
<input type="checkbox"/> 養う	やしなう	기르다/양육하다
<input type="checkbox"/> 継ぐ	つぐ	잇다/계승하다
<input type="checkbox"/> 受け継ぐ	うけつぐ	계승하다

**II**

<input type="checkbox"/> (名前を)付ける	(なまえを)つける	(이름을) 짓다
<input type="checkbox"/> 名付ける	なづける	작명하다



A: 先週、姉が **出産** したんです。

지난 주에 언니가 출산을 했어요.

B: おめでとうございます！もう名前を **つけた** んですか？

축하해요! 이미 이름을 정했나요?

A: はい、姉の **旦那** さんが数日前によく決めたいです。

네. 언니의 남편이 며칠 전에 드디어 정했다고 해요.

B: そうなんですね。子供を **養う** のは大変ですけど、健康で元気に育つことを願ってます。

그렇군요. 아이를 키우는 것은 힘들지만, 건강하고 밝게 자라기를 바랄게요.



昨日、**主人** と家の近くの結婚式場の前を通ったら、素敵な **花婿** と **花嫁** の姿が見えました。

어제 남편과 집 근처 결혼식장의 앞을 지나가니 멋진 신부와 신랑의 모습이 보였습니다.

私達が **新婚** だった頃を思い出しました。子供達はもう **自立して** たくさんの **親孝行** をしてくれます。

우리들이 신혼이었던 때를 떠올렸습니다. 아이들은 벌써 자립을 하고 많은 효도를 해 주었습니다.

最近、**義理の父** の **介護** が大変ですが、久しぶりに **一家** で旅行に行きたくなりました。

최근에는 친아버지의 간호가 힘들지만, 오랜만에 가족 모두와 여행을 가고 싶어졌습니다.

ぶんをつく  
文を作ってみよう

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---